

# 土砂災害

注意したい危険箇所

## 土砂災害の種類と特徴

土砂災害は、急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）、土石流、地すべりといった自然現象により、皆さんの命や財産に影響がおよぶことをいい、地震や雨により発生しやすくなります。

また、突然発生することから予測は非常に困難で、被害が繰り返し起こり、被害が大きいという特徴があげられます。

### 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）とは・・・

「がけ崩れ」は、斜面が突然崩れ落ちる現象です。崩れた土砂は、斜面の高さの2～3倍も離れた距離まで届くことがあります。「がけ崩れ」は、地震による揺れや、大雨・長雨により地面に水がしみこんで起きます。突然起き、かつ崩れるスピードが速いので、危険を感じたらすばやく避難することが大切です。



#### 前兆現象

#### ■こんな時は注意が必要！

- 小石がパラパラ落ちてくる
- 斜面に割れ目ができる
- 斜面から水が湧き出す

### 土石流とは・・・

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒に津波のように襲ってくる現象を「土石流」といいます。土石流の速さは時速20kmから40kmと、自動車並みのスピードです。すさまじい勢いで、あっという間に辺りの樹木や家や畑、工作物をつぶして押し流してしまいます。



#### 前兆現象

#### ■こんな時は注意が必要！

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる（土砂により上流で流れがせき止められている）
- 川が濁ったり、流木が流れる

### 地すべりとは・・・

山地の斜面をつくる岩石や土壌が、斜面下方へ移動する現象を「地すべり」といいます。大雨の時や融雪期に発生しやすく、斜面が一気に移動します。一度に広範囲で発生するため、住宅、道路、鉄道などに大きな被害を及ぼします。



#### 前兆現象

#### ■こんな時は注意が必要！

- 地面にひび割れができる
- 地面の一部が陥没、または隆起する
- 池や沼の水かさが急に変わる
- 井戸の水が濁る